

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

※無断転載禁止

レジメン番号： EmC-104

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
子宮肉腫	DG療法	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	Int J Clin Oncol 19: 897-905, 2014 J Clin Oncol 20: 2824-31, 2002 J Clin Oncol 25: 2755-66, 2007

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	15分	↓																				
②	ゲムシタビン 生理食塩液	800mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	30分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
①	デキサート パロノセトロン	6.6mg 0.75mg/50mL	点滴静注	15分										↓											
②	ゲムシタビン 生理食塩液	800mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	30分										↓											
③	ドセタキセル 5%ブドウ糖液	70mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	60分										↓											
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分										↓											

<注意事項/備考>

- ✓ GEM：血管痛、皮疹に注意
- ✓ FN対策：day9にペグフィルグラスチム投与を検討（骨髄抑制が強い場合）
- ✓ 投与量・点滴時間について：原著とは多少異なる点はあるが、主科と協議の上決定（日本の承認用量に調整）
- ✓
- ✓
- ✓

:»

